

## 阿部 眞久 (あべ まさひさ) プロフィール

1974年 宮城県仙台市生まれ、小樽市在住 (47歳)  
NPO法人ワインクラスター北海道 代表理事

### 【最終学歴・学位】

小樽商科大学 大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻修了  
MBA (Master of Business Administration / 経営管理修士)

### 【主な資格・任命】

シニアソムリエ、ソムリエ (日本ソムリエ協会)  
国内旅行業務取扱管理者 (国家資格・観光庁)  
北海道らしい食づくり名人 (北海道知事認定)  
北海道観光アクティビスト (国土交通省北海道運輸局)  
Shiribeshi 酒 アンバサダー (後志観光連盟)  
小樽ふれあい観光大使 (小樽市)



血液型：B型 利き手：左手  
趣味：大相撲観戦 好きな動物：猫

### <略歴>

高校卒業後にホテルマンとして仙台市内のホテルに勤務。1997年 (23歳) 受験年齢最年少にてソムリエの資格試験に合格。32歳でシニアソムリエ資格取得という最速の経歴を持つ。

2000年より日本のワインの未来と 北海道の可能性を追求するために北海道に移住し、北海道ワイン(株)に勤務。ワイナリーで13年間の勤務のなか「産地としての発信」と「隣接産業との連携」が欠かせないと考え、将来の起業のため社会人学生として小樽商科大学卒業後に大学院への組織推薦にてMBA課程を修了。

2013年に北海道ワイン(株)と道産ワイン懇談会(業界団体)の理解のもと、NPO法人ワインクラスター北海道を設立。設立直後より「北海道の食と観光」に関する各種行政機関等の委託事業を手掛け、2015年より旅行業免許を取得。さまざまな資格や免許と大学院での学び、道産ワイン業界での信頼とネットワークを基に北海道が世界的なワイン産地として認知されるためのマーケティング活動を幅広く行っている。

### <NPO法人ワインクラスター北海道の事業内容、実績>

道産ワイン懇談会事務局 / GI (地理的表示)「北海道」使用管理委員会事務局  
北海道経済部委託事業の運営 (道産ワインプロモーション事業、北海道ワインアカデミー等)  
その他の受託事業の運営 (余市仁木ワインツーリズムプロジェクト、ライラックワインガーデン等)  
「北海道・ワインセンター」の運営 (物品販売事業、酒類通信販売業)  
旅行業法に基づく旅行業者代理業 (北海道知事登録旅行業者代理業 129 号)  
北海道産ワインに関する講演、道新文化センター講師、北海道新聞コラム連載等の執筆  
ワイナリーや飲食事業に関する設立相談ならびに経営に関するコンサルティング事業

### <主な講演実績>

行政機関事業：北海道庁、北海道開発局、札幌国税局、後志総合振興局、空知総合振興局、余市町、仁木町  
業界団体主催：洋酒技術研究会、全日本司厨士協会小樽支部、消費者協会、日本技術士会北海道本部  
学術団体主催：日本ブドウ・ワイン学会、日本感性工学会、プロジェクトマネジメント学会  
大学等の講義：小樽商科大学、室蘭工業大学、酪農学園大学、福山大学、福山平成大学  
その他の講演：道新文化センター、行政機関及び経済団体、各種民間企業等の依頼により年間 40 件程度

### <コンサルティングならびに商品開発、執筆、講演等の実績>

- ・北海道新聞全道版「朝の食卓」(2021年1月～)、小樽後志版「えぞふじ」(2017年1月～2020年12月)
- ・『北海道のワイナリー』 (2020年5月 北海道新聞社 共著)
- ・『ワインクラスターの食卓』 (2013年7月 自費出版)
- ・「ホテルマンから葡萄畑へ」 (2001年 日本ソムリエ協会機関誌『Sommelier』 61～63 号に連載)

### <NPO法人ワインクラスター北海道 役員構成 職員数>

代表理事	阿部眞久 (MBA、シニアソムリエ、国内旅行業務取扱管理者)	※職員兼務
副代表理事	沼田枝己 (MBA、簿記1級、十勝ワインバイザー)	※職員兼務
理事	津川裕一 学校法人酪農学園 入試広報センター広報課長、MBA	
監事	李 濟民 小樽商科大学大学院アントレプレナーシップ専攻 教授	
職員数	4名	

## <NPO法人ワインクラスター北海道 沿革>



2013年1月30日 特定非営利活動法人認証（4月1日より事業開始）

2013年度

北海道後志総合振興局、北海道経済部、小樽商工会議所委託事業を受託

2014年度

北海道後志総合振興局、北海道経済部、小樽商工会議所委託事業を受託

2015年度

道産ワイン業界で30年のキャリアを持つ技術者を採用し、北海道・ワインセンターを開設。物販事業開始  
（株）シービーツアーズと提携し、阿部が旅行業務取扱管理者資格を取得後に旅行事業の営業を開始  
北海道経済部、小樽商工会議所、余市町・仁木町委託事業を受託

2016年度

酒類通信販売事業を開始

オーストラリアおよび山梨県のワインツーリズム視察研修を実施し、北海道のワインツーリズムに反映  
北海道経済部、余市町・仁木町委託事業を受託

2017年度

沼田副代表が常勤となる

アメリカ・オレゴン州のワインツーリズム視察研修を実施し、北海道のワインツーリズムに反映  
道内酒類製造事業者と技術コンサルティング契約を締結し、コンサルティング事業を開始  
北海道経済部委託事業にて東京ならびにシンガポールでの北海道産ワインプロモーションを実施  
北海道経済部委託事業にてウインザーホテル洞爺とヒルトンニセコビレッジにてペアリング開発  
後志観光連盟委託事業にてアンバサダーとして20市町村を訪問し、酒と肴のペアリングの検討  
余市町・仁木町委託事業にて「余市仁木ワイン&フードフェア」を実施

2018年度

道産ワイン懇談会（業界団体）の事務局を受託運営

GI（地理的表示）北海道使用管理委員会の事務局を引き受ける

北海道経済部委託事業による「北海道ワインアカデミー」事業をコンソーシアムにて受託運営

北海道経済部委託事業にて東京、大阪、タイ、シンガポールでの北海道産ワインプロモーションを実施

後志観光連盟委託事業にて旅行会社とメディアを招聘し、酒と肴を楽しむ旅のモニターツアーを実施

仁木町委託事業にて「ワインツーリズム循環バス」実証実験を実施

小樽市雇用創造協議会「食」、「観光」アドバイザーとして両プロジェクトに参加

2019年度

令和1年度 北海道経済部 道産ワイン品質強化事業委託業務

令和1年度 北海道経済部 道産ワインブランド力向上事業委託業務

ライラックワインガーデン ソムリエチーム運営業務

仁木町ワインツーリズム事業 ナビゲート業務

北海道自由ウイスキー製造コンサルティング業務

小樽市雇用創造協議会アドバイザー業務

「北海道食とワイン」海外プロモーション業務（シンガポール、ロンドン）

各種講演（北農会、土地改良設計技術協会、札幌国税局、釧路小売酒販組合、室蘭間税会、

小樽間税会、「知産志食」食育授業、受託事業に伴うセミナー、G20対応など延べ59回 過去最多）

2020年度

新型コロナウイルス対策のため本部オフィスを増設、北海道・ワインセンターとの2事業所体制とする

道新文化センター小樽「みんなで楽しむワイン教室」をオンライン化

令和2年度 北海道経済部 道産ワイン品質強化事業委託業務

令和2年度 北海道経済部 道産ワインブランド力向上事業委託業務

小樽市雇用創造協議会アドバイザー業務

国税庁 日本産酒類のブランド力強化事業にGI北海道使用管理委員会の提案が採択

農林水産省 第4回食育活動表彰に「知産志食 食育授業」の取組みが選定

北海道経済連合会 常任理事会での「北海道のワイン 現状と課題」をテーマに講演

『北海道のワイナリー』出版、「ニューカントリー」、「朝の食卓」など執筆依頼が増加

ワイナリーや飲食事業に関する設立相談ならびに戦略コンサルティング事業を開始

以上

<ご連絡先>

〒047-0031 小樽市色内1丁目1番12号 小樽運河ターミナル  
（ご連絡はEメールにてお願いします） [info@winecluster.org](mailto:info@winecluster.org)